



□オンライン開催

死生学研究所ホームページから  
お申込みください

□お申込み締め切り

2024年5月22日（水）17時

□先着 100名様

□お問合せ 死生学研究所 shiseigaku@toyoeiwa.ac.jp

□参加費 無料

## 第1回連続講座

# 問芝志保

東北大学大学院

(といしば しほ) 文学研究科・文学部 准教授

5月25日（土）

16:30-18:00

## 墓は変わったのか

### —近現代日本墓制史の再検討

#### ■プロフィール

2019年、筑波大学大学院人文社会科学  
研究科哲学・思想専攻一貫制博士課程修  
了。博士（文学）。公益財団法人国際宗  
教研究所研究員等を経て、2022年4月  
より東北大学大学院文学研究科准教授。

#### ■主要業績

著書に『先祖祭祀と墓制の近代—創られ  
た国民的習俗』（春風社、2020年）、  
主な論文に「メディア報道にみる無縁墓  
の戦後史—何が問題とされたのか」（東  
洋英和女学院大学死生学研究所編『死生  
学年報2022』リトン、2022年）な  
ど。

#### 内容紹介：

日本では約50年ほど前から、社会の変化にともない  
墓や供養のあり方は変容するだろうと言われてきました。  
確かに、散骨や永代供養墓といった新しい形の墓  
はすっかり普及しました。

一方、従来のような家族での墓参りや供養も熱心  
に行われています。実際に墓はどのように変わり、どの  
要素は変わらず続いているのでしょうか。本発表では  
明治以降の墓制史を振り返り、そのなかに現代の墓を  
位置づけたうえで、浮かび上がってくる社会格差の問  
題を考えます。

Annual  
of the Institute  
for Life and Death Studies,  
Toyo Eiwa University

死生学年報

2024

●看取りの文化を構想する

東洋英和女学院大学  
死生学研究所編



LITHON

東洋英和女学院大学死生学研究所編

## 死生学年報2024

「看取りの文化を構想する」

◆書店にて定価2,500円+税でご注文、ご購入いただけます

◆お問い合わせ 東洋英和女学院大学 死生学研究所

shiseigaku@toyoeiwa.ac.jp

### <予告>

◇第2回〈公開〉連続講座 6月29日（土）16:20~17:50

金セツピョル（総合地球環境学研究所 客員助教）

お申込みはこちら

